ビジネスと知的資産・知財法研究分科会セッション

◆ 知財経営とイノベーション ◆

【講演者】

野崎　篤志　氏
（株式会社イーパテント　代表取締役社長／知財情報コンサルタント®）
安高　史郎　氏（IPTech 弁理士法人　代表弁理士。公認会計士）
押久保政彦　氏（押久保政彦国際商標特許事務所　弁理士）

【概　要】

本セッションの目的は、世の中に新たな価値を生み出し続ける“Intellectual”なスタートアップとして成長するための知財経営に関する課題を洗い出し、経営と知財の関係において、「今、何をすべきか」について明らかにすることである。

スタートアップの事業化には、コンセプト創造、製品企画、開発から販売に至る各ステージにおいて、知的財産を適切に保護、活用するための取り組みが必要になる。
ところが、立ち上げ時のスタートアップにおいては、とにかく事業を進めることに目が向きがちで、知財が後回しになってしまうケースが少なくない。

このような背景から本セッションでは、「スタートアップは知財について、今、何をすべきなのか」という問いの下、パネルディスカッションを行い、スタートアップの知財経営とイノベーションを考える。
具体的には、スタートアップのメンバーが意識すべき知財イシューについて、スタートアップの事業化プロセスを意識して、知財経営の課題や解決策を検討する。

以上

ビジネスと知的資産・知財法研究分科会セッション

◆ 知財経営とイノベーション◆

【略　歴】

≪パネリスト≫

野崎 篤志　（のざき　あつし）

株式会社イーパテント　代表取締役社長／知財情報コンサルタント®。KIT 虎ノ門大学院および大阪工業大員教授。慶応義塾大学院理工学研究科綜合デザインエ学専攻およびKIT 虎ノ門大学院ビジネスアーキテクト専攻修了（工学修士，経営情報修士)。知財情報を中心とした分析・コンサルティングおよび人材育成に従事。2019 庁長官賞受賞

安高　史郎　（あだか　しろう）

弁理士・公認会計士。特許庁での審査業務,野村総合研究所での知財コンサル業務、Vahoo！での知財業務を経て 2016 年に独立開業。IPTech 弁理士法人経営。IT 系スタートアップの支援に注力。

≪モデレーター≫

押久保　政彦　（おしくぼ　まさひこ）

弁理士。押久保政彦国際商標特許事務所所長。日本経済大学経営学部芸創プロデュース学科講師。東京理科大学大学院総合科学技術経営研究科イノベーション専攻博士後期課程単位取得満期退学，博士（技術経営）。知的財産の活用を中心としたコンサルティングを通じて主に中小企業の支援を行う。

以上